

2020年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
 - 数値に携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上、および卸売売上は含まれておりません。
 - ビックカメラ+コジマ売上高は、ビックカメラおよびコジマのPOSデータならびにEC（インターネット通販）の売上データを集計しております。
ビックカメラ売上高は、ビックカメラ（ビック酒販、生毛工房、ビックアウトレットを含む）のPOSデータ、およびECの売上データを集計しております。
- (ご注意) 「楽天ビック」は卸売売上に区分されるため、集計の対象ではありません。

1. ビックカメラ+コジマ売上高（全店前年比）

(単位：%)

	2019年			1Q	12月	2020年			上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
	9月	10月	11月			1月	2月	2Q											
ビックカメラ+コジマ	153.3	80.8	95.8	109.9															
ビックカメラ	149.8	80.9	95.0	108.2															

2. ビックカメラ売上高（全店前年比）

(1) ビックカメラ 品目別売上高

(単位：%)

	2019年			1Q	12月	2020年			上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
	9月	10月	11月			1月	2月	2Q											
音響映像商品	142.8	75.1	91.8	103.3															
家庭電化商品	165.4	74.9	94.9	111.0															
情報通信機器商品	148.9	87.4	91.3	109.1															
その他の商品	137.5	86.8	101.1	108.0															

(2) ビックカメラ 概況

本年は、曜日まわりによるプラスの影響がありましたが、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減を補うには至りませんでした。

音響映像商品は、テレビがやや低調、オーディオやデジタルカメラが低調でした。

家庭電化商品は、洗濯機、季節家電や理美容家電がやや低調、冷蔵庫や調理家電が低調でした。

情報通信機器商品は、パソコン本体やパソコン周辺機器がやや低調でした。一方、スマートフォンが低調でした。

その他の商品は、ゲームが好調でした。一方、スポーツ用品や寝具がやや低調、時計、医薬品やメガネ・コンタクトレンズが低調でした。